

好循環の米沢 危機をチャンスに

2024年11月17日

公益社団法人米沢有為会#文化大学

米沢市長

近藤洋介

米沢市の出生数(0才児)と婚姻届出受理件数の月別推移

表1 米沢市の住民基本台帳に登録した出生届出による出生数の月別推移

(単位:人) 参考:住民基本台帳

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月~10月 小計	年度合計
R1	42	40	40	50	41	45	47	33	35	29	30	32	305	464
R2	38	25	47	39	53	38	33	40	30	44	31	32	273	450
R3	40	26	30	35	34	42	39	44	33	34	27	28	246	412
R4	25	31	29	45	44	36	44	40	45	39	25	33	254	436
R5	31	37	26	31	30	31	40	23	32	31	30	16	226	358
R6	31	19	24	45	42	38	24						223	見通し 363

※他自治体届出分の本市住民基本台帳登録数を含む。

※住民基本台帳への登録件数(本市への届出分)は月末までに入力した数で整理している。

※他自治体届出分の本市住民基本台帳への登録数は、他自治体からの通知を受け、月末までに入力した数で整理している。

※R6の年度合計(見通し)は4月~10月の7か月合計値の年度合計に対する割合(過去5年平均)から1年分(12か月分)を試算した。

表2 米沢市の婚姻届受理件数の月別推移

(単位:件) 参考:市民課提供

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月~10月 小計	年度合計
R1	25	47	21	26	25	18	22	37	19	26	41	25	184	332
R2	20	16	12	20	21	12	16	22	21	20	18	33	117	231
R3	23	18	31	25	19	18	19	26	26	24	17	22	153	268
R4	16	23	26	24	18	14	21	30	22	19	13	23	142	249
R5	21	15	15	24	20	16	12	12	17	27	20	23	123	222
R6	16	15	18	21	11	9	25						115	見通し 209

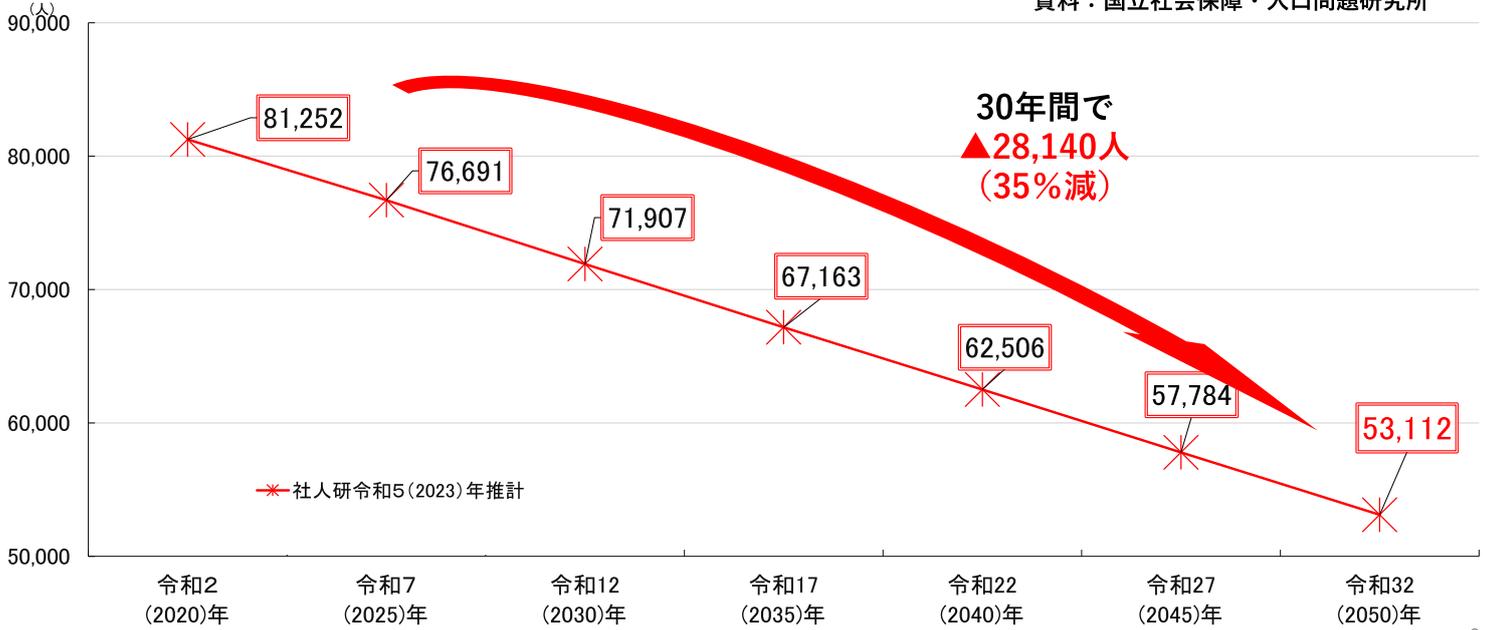
※届出人の本籍又は住所が本市か他自治体かは関係なく、米沢市役所窓口での婚姻届出受理件数

※R6の年度合計(見通し)は4月~10月の7か月合計値の年度合計に対する割合(過去5年平均)から1年分(12か月分)を試算した。

本市を取り巻く状況

将来推計人口（国推計）

資料：国立社会保障・人口問題研究所



2

高リスク都市・東京の現実

1億1483万円

東京23区の2023年1年間に販売された新築マンションの戸あたり平均価格。前年比39%アップ平均床面積70㎡

⇒ 年収2000万以上ないと新築購入できない

5万6200円

東京23区の住民1人当たり生活保護費。

今の日本では都会に人のほうが生活に困っている人が多い。

出生率0・9

1以下は全国で東京のみ。子育て困難都市。

【米沢市】

3400万円

林泉寺・新築土地付き2階建て。建坪33坪
中古住宅なら、1000万円台

1万3700円

仙台市2万8千円 岩手県奥州市1万200円
能登半島の珠洲市9100円

⇒ 地方・田舎の方がお金以外の“資本”に頼れるので、生活に困りにくい

米沢市は東京駅まで2時間弱。かつ、災害少ない
お金のかかる子育て世代、米沢で持ち家を持ち、子供を育て、
時々ディズニーランドで遊ぶのがベストの選択。

3

好循環の米沢「母になるなら米沢市」

子育て・教育を県内最高水準に

- ①小中学校の学校給食・完全無償化
R6年4月から実施。置賜初。一人当たり6000円、年3億4千万
- ②学童保育の利用料、無償化へ
今年度から検討着手。一人当たり1万2千円、年1億5千万
- ③全ての小中学校の体育館にスポットクーラーを設置。県内初・R6年4月実施
- ④AI・先端技術による熱中症対策 7月実施
- ⑤中高一貫校の設置 検討着手
- ⑥小中学校再編と学力レベル引き上げ R8年度から
- ⑦大学連携の強化（大学のまち・米沢） R6年度

人づくり
は最大の
経済政策
⇒競争力
に直結

4

市民の所得が増える米沢 新産業団地

- 魅力ある雇用の場を創るため、新しい産業団地の整備に向けた取組を推進
- 米沢八幡原IC周辺、米沢北IC周辺の2つの候補エリアについて、更なる評価・検討を実施、決定へ。

【参考】本市産業団地の分譲率（R6.3現在）

- ・八幡原中核工業団地 100%
- ・米沢オフィス・アルカディア 86.66%

【参考】他市の整備状況

- | | | | |
|------|-----------------|----------|--------------|
| ・山形市 | 山形北インター産業団地 | R8工事完了 | (開発面積22.4ha) |
| ・天童市 | 新工業団地（名称未定） | R8工事完了 | (21.1ha) |
| ・長井市 | 長井南産業団地 | R8工事完了 | (20.0ha) |
| ・上山市 | かみのやま温泉インター産業団地 | R8工事完了 | (9ha) |
| ・鶴岡市 | 鶴岡西工業団地 | R10頃工事完了 | (15ha) |
| ・福島市 | 福島おおぞらインター工業団地 | R7工事完了 | (19.5ha) |

5

市民の所得が増える米沢 ふるさと応援寄附金

- トップセールスと発信力を強化し、**米沢産品**を全国に向けて売り込む
- 商工課内に**ふるさと納税推進室**を新設
- 民間事業者との連携や魅力的な返礼品の開発等により体制を整備し、**寄附金を拡大**
(R6目標額 20億円)



返礼品カタログ

6

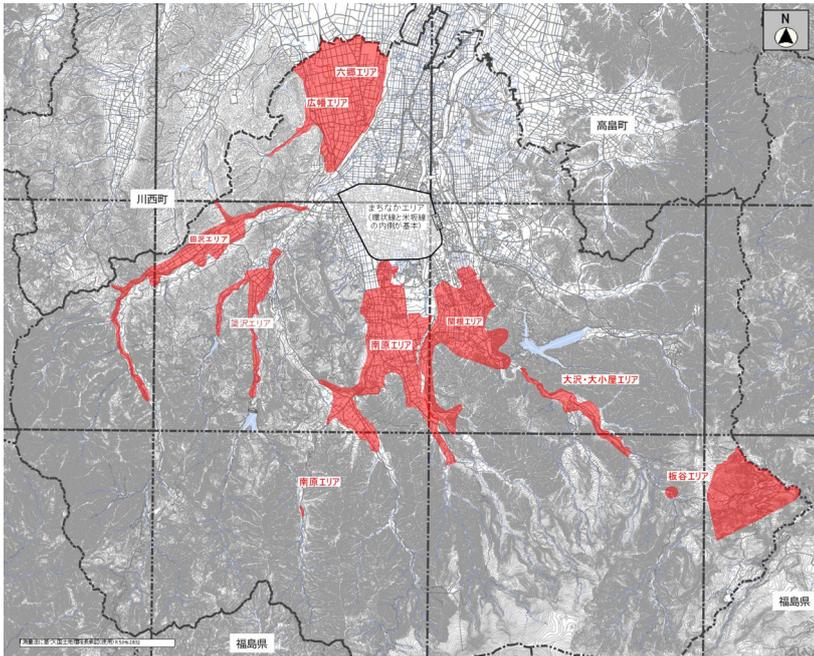
誰もが暮らしやすい米沢 地域医療体制

- 診療所開設支援補助金**（R6：1,000万円）の創設
R6は子育て世帯からの要望が多い**小児科開業医を誘致**
- 市立病院の経営健全化・効率化
三友堂病院との機能分化・医療連携を引き続き推進
- 市立病院の医師確保**（市立病院の循環器内科1⇒3名体制など）
大学医局等への要望活動、
民間の医師紹介サービスの利用、
奨学資金貸付制度の活用等
- 市立病院の小児科（4名）をフル活用
非紹介の加算料（7,000円）を当面廃止



7

誰もが暮らしやすい米沢 乗合タクシー（現在の運行状況）



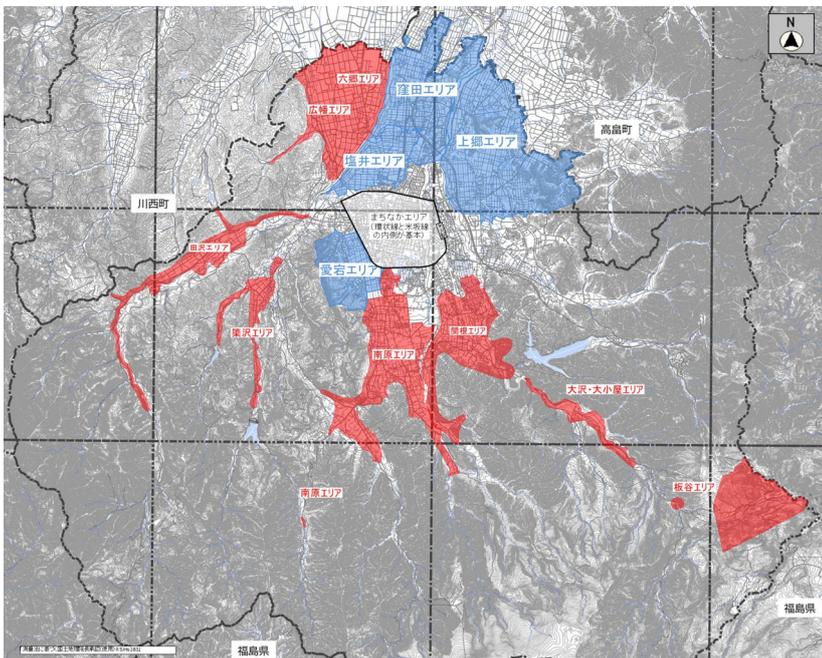
乗合タクシー概要

- ・月～土（地区によって異なる）
- ・7時～18時（地区によって異なる）
- ・各地区（赤）⇔まちなかの移動
- ・利用料金1回500円
- ・予約に応じて配車

6地区で運行中

運行地区		運行開始時期
山上地区	関根方面	H26.11
	大沢・大小屋方面	R3.3
	板谷方面	R3.3
田沢地区		H28.4
広幡地区		H30.4
六郷地区		R5.4
南原地区		R6.4
築沢地区		R6.4

誰もが暮らしやすい米沢 乗合タクシー（令和7年目標）



- ・青のエリアの乗合タクシー設置に向けて、各地区と協議中
- ・令和7年の運行開始に向けて取り組んでいる。

新たに4地区での運行スタートを目標にする

運行地区	運行開始目標時期
上郷地区	R7.1
窪田地区	R7.4
愛宕地区	R7.4
塩井地区	R7.4

誰もが暮らしやすい米沢 雪対策（除雪の『見える化』へ）

- 除雪車運行管理システムの導入に併せた除雪費の時間精算制への移行（今シーズンより本格導入）
- 除雪オペレーターの育成支援制度の継続や除雪事業者との意見交換を踏まえた体制の構築
- 新たにひとり親家庭に対する雪下ろし助成事業を実施
- 地域で支え合いながら雪対策を行う団体への補助をR6から拡充

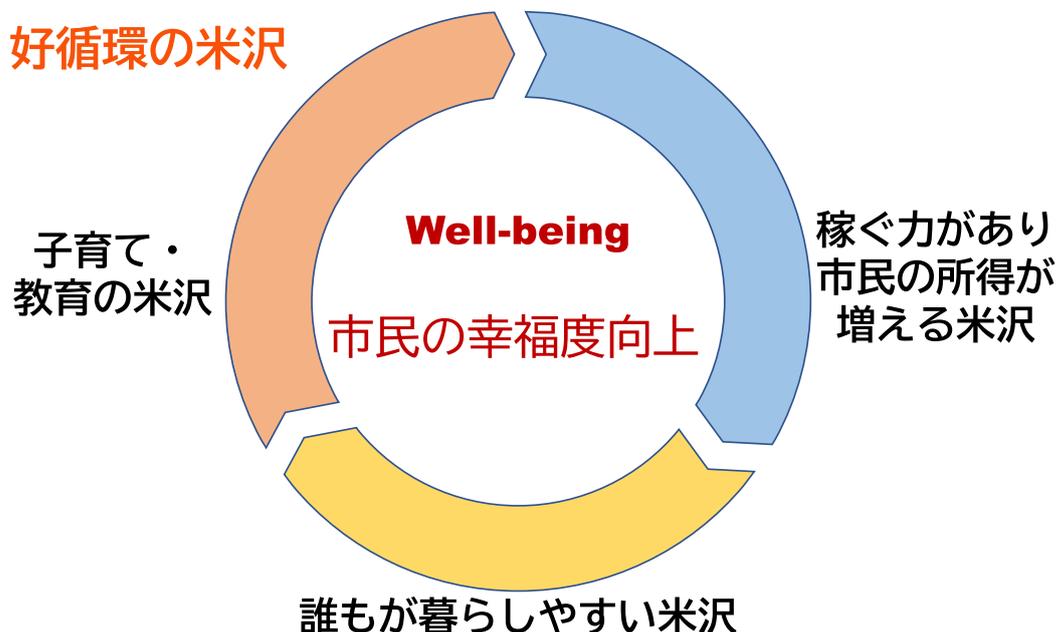


誰もが暮らしやすい米沢 災害対策

- 消防団員の報酬（団員2万円→3万6,500円）及び出動手当（1回1,500円→1時間1,000円）を拡充（R6年度から）
- 自主防災組織の結成率を高めるため地区単位の連合組織を創設

10

3つの柱が良好な循環を形成し、ひと、モノ、お金が集まる活力ある「好循環の米沢」へ



11

次期まちづくり総合計画（本市最上位計画）

○R8から10年間の本市まちづくりの方向性を示す**総合計画**の策定に向け、R6～7で**基本構想・基本計画**を策定
○R6に**基本構想（案）**を策定

多くの市民の皆様が参画できる仕組みをつくります！

- ・市民や学生等にまちづくりに関する**アンケート**の実施
- ・多様な意見を反映させるため、**（仮称）まちづくりフォーラム**の開催
- ・庁内横断的な**プロジェクトチーム**の結成

12

好循環の米沢のために

- ★市民との**対話**を重ね、**実行**し、情報を広く**発信**
- ★活力あるまちであり続けるため、**提案**と**改善**が必要
- ★本市が変わらずに残るためにも、**変わらなければならない**
- ★**現場主義**を徹底し、「**オール米沢**」で施策を実行

13